

市内ロータリークラブ新年合同例会 市長あいさつ

平成30年1月4日（木）12：30～

ホテル辰巳屋 8階 「瑞雲・宝生・瑠璃の間」

明けましておめでとうございます。

新しい年を迎え、お集まりの皆さまには、健やかに新春を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

本日は、市内ロータリークラブの新年合同例会にお招きいただき、誠にありがとうございます。本年も貴例会が盛大に開催されますこと心よりお祝い申し上げます。

また、皆さまには長年にわたり、崇高な理念と社会奉仕の精神の基に、社会貢献活動を続けておられますことに対し、心から感謝と敬意を表する次第であります。

さて、迎えた新年は、福島市にとって、市制施行111周年というトリプルワンの年であり、中核市に移行して復興をさらに加速させる重要な年であります。

さらに、昨年末の東北中央自動車道、福島―米沢間の開通により、東北各地と首都圏との連携軸が交差する拠点として、ますます本市の魅力を生かし発展させる舞台が整ってきたと言えます。

2年後の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会において、本市は野球・ソフトボールの競技会場のひとつとなります。本市としましては、大会を大いに盛り上げ、農産物や温泉、花などの魅力あふれる観光資源を存分にPRして参りたいと考えております。

私は、次の三つの政策目標を掲げて新ステージを築いてまいります。一つめは市民の皆さんが、安全安心で元気に暮らせるまち「ひと・暮らしいきいきふくしま」を目指します。二つめは福島らしい産業の集積・振興、にぎわいと雇用の創出を図る「産業・まちに活力ふくしま」を目指します。三つめは中心市街地の再生と県北全体の活性化の拠点として「風格ある県都ふくしま」を目指します。

本年は、市民の皆さまとの対話と協働を重視する「開かれた市政」と「スピードと実行」で、政策目標の実現を図ってまいります。

本日お集まりの皆さまには、地域社会のリーダーとして今後ますますご活躍されますことをご期待申し上げますとともに、引き続き市勢伸展のためご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

本年が皆さまにとって、健康で希望に満ちた幸多き年となるようご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。